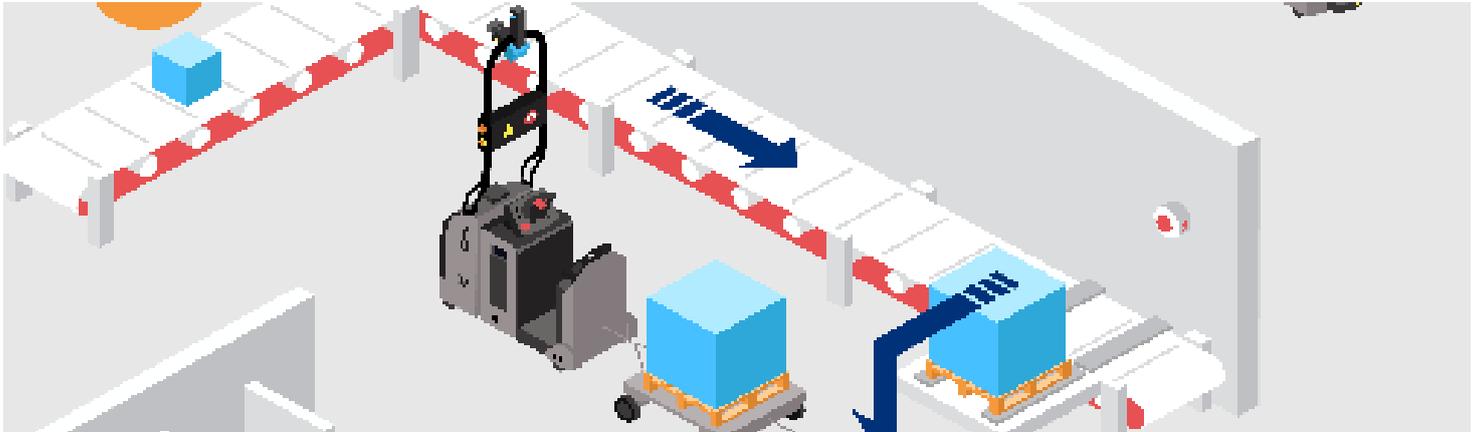


# 製造業におけるミルクラン



## FOCUS

「オペレーターの主な作業は、生産施設内で複数の場所に配送される材料を積んだカートを引き張るタガー・トラックを運転することです。DBALYOのソリューションは、オペレーターが一日中ループを運転する必要がなくなり、タガーのルートを自動化します。」

BALYOタガーは、商品を積んだ7000kgまでのカートを引き張ることができます。この種のアプリケーションは、トレーラーや積荷を管理するために、人間とロボットの高度な相互作用(協働作業)を意味します。タガーのミッションは、WMS/ERPソフトウェアとのインターフェースを介して、またはオペレーターがロボットに事前に設定されたタスクを割り当てるために使用できるプッシュボタンを介してトリガーすることができます。」

## ソリューション

プッシュボタン設定：BALYOでは、ミッションはイベント(コンベア上のパレット検知、パレタイザーからの信号など)によりトリガーされます。WMS/ERPインターフェイスがない場合、トリガーはロボットのHMI、ロボットマネージャー画面、またはインテリジェントパレット検出のようなロボットの機能を通して手動で管理することができます。また、BALYOは3つのボタンを備えたCOMBOXを提供することができます。このCOMBOXでは、各ボタンがお客様のニーズに基づいたミッショントリガーに割り当てられています。

## ループ(単純連続作業)アプリケーション

28

導入台数

15

顧客

18

現場



## なぜBALYOなのか？

### ローカルおよびグローバル・サポート

BALYOテクノロジーを搭載したトラックはすべて、OEMとの完全なパートナーシップのもと完全に統合された製品であり、地域の技術サポートとスペアパーツを備えたディーラーネットワークによって完全にサポートされている。

### インフラへの初期投資なし

BALYOのロボットによる駆動は、追加のインフラを必要としません。BALYOの技術により、ロボットは安全性以外を考慮することなく、既存の施設内を移動・走行することができます。

### デュアルモード

BALYOロボティック・ソリューションは、自律するように作られた標準的なトラックです。どのような運転者でも（クライアントが許可すれば）、どのような目的でもロボット・リフトトラックをコントロールすることができます。

### 水平移動のアプリケーション 他事例

- ✓ 入荷受付から指定通路脇までの搬送
- ✓ 品質管理または待機エリアへの入庫
- ✓ ビル間輸送